

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年9月7日（木）13時40分～14時40分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、小舞管理官補佐、大島原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
小澤企画調査官、正路管理官補佐
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他11名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について
資料2 3号溶融炉の運転条件確認試験について
資料3 工程洗浄の進捗状況について
資料4 東海再処理施設の安全対策の進捗状況について
資料5 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所再処理施設に係る廃止措置計画変更認可申請書の一部補正(令和5年5月31日申請、令和5年8月8日一部補正)の概要について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の五島でございます。そうしましたら本日の面談の方を始めていきたいと思えます。それでは、原子力機構から資料のご説明お願いいたします。
0:00:15	原則公募に提出について2ページ目以降になります。前回の面談でのコメントを踏まえて修正した箇所を中心に説明させていただきます。
0:00:29	まず2ページ目概要のところの四つめの丸ですね。
0:00:35	文の最後のところ効果的な作業を制限してADSへの整備を優先進めるというようなそのような記載だったんですけど。
0:00:44	基本的には120番を優先してその後121番に進めていきますのでBSMの整備を進めるという、だけの記載に見直してます。
0:00:56	続きまして3ページ、ATFの状況についてです。
0:01:02	両括弧1、英文の中ほどBSMコードリールとインセルクーラーファンの遠隔解体作業を進める計画ということで、それぞれこのコードリールが、
0:01:14	いつ交換したものかということで、ご質問ありましたので、少しそこ具体的に括弧書きで記載してます。
0:01:22	このコードの改定についてはフレーバーウエノ第3四半期から第令和5年度第1四半期にかけて効果を行っておりましてコードリールを遠隔解体することと。
0:01:33	見てるグラフについてもこれ令和4年の2月と令和5年2月にそれぞれ交渉停止し交換したものでこれについて変化回答を進めるということで、
0:01:43	具体的に交換、故障した時の具体的な記載を入れてます。それについて表との整合という観点で、
0:01:52	後程表1説明しますが表1に追加作業①という形で記載してる部分となります。
0:02:00	続いて両括弧2こちらは文章の修正はありませんが120番についての点検整備を行うということでこちら表1との関連ということでこれは表1の追加作業にということと関連する形で、記載を、括弧書きで追加してます。
0:02:17	同様に両括弧5、これもう一基の量は曲玉2メーターM121の
0:02:24	点検整備を追加実施するということでこちらは4ページ目の一番上のところと。
0:02:29	この件については表1の追加作業にということで、表との関連がわかるような形で見直してます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:38	両括弧 6、こちらのBCMの整備を進めるということで文の最後のところの記載を、概要と併せて見直してます。
0:02:47	あと両括弧 7 橋梁価値はこれ前回の説明した資料と変わらない形になります。
0:03:01	表 1、
0:03:03	5 ページ目。
0:03:06	こちらについては、もともとの計画に対して追加になった作業、との関係がちょっとわかりづらい、ということがありましたので、
0:03:17	2 ポツっていうところに今回追加になった作業ということで先ほどの文章との整合ということで、追加作業①と追加作業②二つ分けてます。
0:03:29	追加作業①が、遠隔の解体インセルクーラーファンとBSMコードリール。
0:03:36	追加作業についてということでBSMの点検整備ということで今 120 番の行ってるるところと、今後これは 121 番の点検整備の予定を記載してます。
0:03:49	で、3 以降は、もともとの工程の記載でちょっとものの製作関係、というのも記載があったんですがそこを、
0:04:01	駆除して少しシンプルな形で見直してます。
0:04:06	説明としては 3 ポツ以降のところですね、もともとの計画。
0:04:11	3 ポツ以降の流れで、赤の線のクリタの流れで進めているという計画に対して、2 ポツで示す追加作業 1 追加作業に追加になったということ。
0:04:23	これらは工程に影響するということで今この四角の 1234 で書いてる流れで今進めてるということで、
0:04:31	まず四角の 1 ということでBSMの整備 120 番。
0:04:35	四角の 2 個のあと廃棄物の詰め替え、そして四角の 3BSMコード類の岡板井。
0:04:42	富士 (4) を書いたファームリーダーの整備という流れで進めていくということで、
0:04:48	現状このような追加の作業が発生しているということでこのマークについては今後、進捗状況を踏まえて、工程の見直しを進めていくっていう範囲でマーク大湾前回と変わらず、こういう形で紙記載しております。
0:05:04	続きまして 6 ページ目。
0:05:07	120 万点検整備の状況で両括弧 2 のところでコネクタの方抜けというところですねちょっと記載。
0:05:17	わかりづらいということで、3 行目のところですね、低底側のコネクタの品がケーブルとともに旋回台側から引き抜かれ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:27	導通不良が発生したものを推定してるという形で、
0:05:30	記載のほうを見直してます。併せて
0:05:35	と9ページ目のところの図4、
0:05:40	に
0:05:42	この真ん中の赤いですねコネクタのその品とかコネクタの少し内部の構造がわかるような形で、
0:05:50	図を追加してます。
0:05:52	ケーブルが頸部クランプで固定されてそのケーブルを先にコネクタピンが接続されていると。これコネクタピンと、ケーブルが半田等でくっついてますが、
0:06:05	このケーブルがずれて、このコネクタテープのコネクタが引き抜かれたというふうな状況でコネクタのセンター仙台旋回台等テレスコ側のドウツウが不要になったというような状況で、
0:06:19	こちらのAを追加してます。
0:06:22	あと方戻っていただいて7ページ目、
0:06:26	ゲイン要因分析のところですね、こちらの右から二つ、三つ目の調査確認結果。
0:06:34	それと今後の対応というところが、今後調査してっていう記載だったんですけどすでに確認してわかってるところについて現状の時点での見直しを図ってます。
0:06:48	と見直し立ては以上となります。
0:06:53	すいません。そうしましたら、ただいまの説明に対しまして確認事項等ありましたらお願いいたします。
0:07:03	すいません大島です。
0:07:08	おっしゃる。
0:07:11	つまり、下へと3ページ目の1TVFの状況ということで、ちょっとこの書き方として、両括弧1については、最後に、
0:07:24	遠隔解体作業を進める計画としていたっていう書き方になっているんですけど。
0:07:30	これも追加の作業になっているものと認識していて、
0:07:36	計画としていたっていう、その表現については、前回の会合で、こういう計画で進めますと、
0:07:44	前回なった作業だけこういう計画で進めますってご説明があったことに対して、こういう記載をしているってことでよろしいですか。
0:07:53	検証も折笠麻生ですね前回比で示したので、今回の中ではその計画としていたという形で記載しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:01	以上です。
0:08:03	わかりました。
0:08:08	そうしますと、今回初の会合で、初にある内容としては両括弧 2 以降の話が、追加でまた作業が加わりますよっていう。
0:08:20	去年よろしいんですね。
0:08:24	はい。減少項目は、はい。それでは河瀬両括弧について口頭では前回お話したんですけど文章として正式に説明するのは今回が初めてですので、行(2)以降が、
0:08:35	今回新たにわかったという形の説明という形で考えております。以上です。
0:08:41	場所ですね等、
0:08:46	表 1 の、
0:08:47	更新スケジュールについてなんですけれども。
0:08:51	もう 1 回見方を教えていただきたいんですけども。
0:08:59	一応今回追加作業①ってということで、これについては、前回会合でもご説明、資料でしか説明意見いただいたもので、
0:09:10	今回、大崎として追加作業②っていう欄が追加されたと。
0:09:17	そういうことかなと思います。
0:09:20	それですね、追加作業を踏まえて下の公民館、順序を進めるってことで、資格例、DP234 というグラフではあるんですけど。
0:09:32	ちょっとここに、のみっ方について教えていただきたいんですけども。
0:09:36	四角の 1 で示されている作業としては、
0:09:42	金BSM清見の、G51M120。
0:09:49	というものの作業が、
0:09:54	四角の 1 に、
0:09:56	対応する作業ということでよろしいですか。
0:10:01	検証項目数は、その通りです位置は 120 番の整備の日で 121 番は、
0:10:07	現状他の作業とこのあと並行して実施できるんじゃないかということで、今現状はその 120 番だけがクリティカルになるってことでまず 1 の 120 番を終わらせて、
0:10:18	二番の廃棄物詰め替え作業に移行していくと、というようなスケジュールで今考えております。以上です。支店長の柴です。
0:10:26	わかりました。そうでは 3 レーンの見方にも関わるんですけども、クリティカルパス、
0:10:36	の判例としては中抜なんかし、白抜きの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:42	ものがクリティカルパスなのかなあという見方をしているんですけどまず、まずそういうことでよろしかったんですけど。
0:10:51	減少小村さん
0:10:53	クリティカルパスは今太線ですね太線のところが一応クリティカルパスということですねちょっと店制服はちょっとこれ、すいませんちょっと誤記です太線だけです太線が今、もともとのクリティカルパスということで、
0:11:07	判例を記載しております。
0:11:10	遠藤さん。そうすると、
0:11:12	そっか、この追加となっている作業は、他にも後備その 100mの 120 基とか、
0:11:21	それから、
0:11:22	しましょうか。
0:11:25	ていうのも、追加、クリティカルパスに組み込まれるってことではないんですね。
0:11:33	検証項目すいませんちょっとわかりづらかったのでクリティカルパスは基本的に太線なので、ここで書いてる。
0:11:40	四角の 1 のBSM整備Ag51M120 番のこの点線で書いてるところも、太線にします。あと、四角の 3。
0:11:51	BSMのコード 2 の解体ですねこれもクリティカルなのでこの点線も太線にすると、1 と 3 がクリティカルになってくるということで、ちょっとすいません細井能登、伊藤猪野でわかりづらかった。ちょっとそこは記載見直します。
0:12:06	以上です。
0:12:07	ありがとうございます。あとすいませんインセルクーラーさんについては、
0:12:13	クリティカルパスには組み込まれてないなりましたっけ。
0:12:17	伊勢モリカワもともとクリティカルパスの考えだったんですけど、現状BSMの点検整備と並行してインセルクーラーファンは前倒しで進めることが可能になったので、ここ
0:12:33	BSMの 120 番の方をクリックあるとしてるので、インセルクーラー%逆に今、今現状の工程の中では、特にクリティカルとまらない状況で対応できてるといことになります。以上です。
0:12:48	わかりましたじゃそうするとこの点線で追加となってる作業。
0:12:53	これが今四つあってできていて、
0:12:56	そうですねその中で、何がクリティカルパスになって何がそうじゃないのかっていうのをちょっとわかるようにしていただければと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:08	検証項目、守川さん承知しました。
0:13:12	これすいません、M-121も、もう可能性としてその、
0:13:17	クリティカルパスになる可能性はないんですよ。
0:13:23	原子力思います。これは一応ですね点検整備で除染セルに持ち上げてきて、点検した結果、
0:13:31	ちょっと少し整備範囲が広がる場合はちょっとクリティカルになる可能性があるんで今現状はそこはないかなと思ってるんですけど、この後の点検した結果でちょっと工程が、
0:13:44	に影響するかどうかというところが判断になるかというふうに考えております。以上です。
0:13:49	社長小島です。それはそうですね。じゃ、まだそこがよくわからないのであれば、
0:13:58	そうですね。うん。
0:14:02	結局その心です。
0:14:06	そこもその工程に影響があるっていうことは、多分言っておいていただかないと。
0:14:14	いけないかなと思うんで、
0:14:16	そこはすいませんちょっと。うん。
0:14:20	でしょ。表現というか、
0:14:23	そういう可能性もあるっていうことも含めて、ちょっとうまく説明していただきたいなと思います。
0:14:32	減少項目は承知しました。
0:14:34	あとですね、この今、工程見直し範囲としては、
0:14:41	その3号溶融炉の運転まで囲われてないんですけども、
0:14:46	この
0:14:48	おそらくその追加の作業になって、プラスで、後に予定している付帯配管等の取り付けの方を、なるべく短縮してっていうことで、
0:15:00	なるべく後ろにずれないようにっていうことでこういう、
0:15:05	ここで見直し範囲になってるのかなあと思うんですけど。
0:15:09	可能性としてその3の溶融炉の運転が後ろにずれるっていう可能性もあるんですよ。
0:15:18	減少項目は、そうですね。
0:15:21	全部。そうですね3号炉の運転まで含めてちょっと黒くうで見直し範囲ってことですのでちょっとそこまで合わせてちょっと見直し範囲のところを範囲ちょっと広げた形で記載を見直します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:36	はい。平の方が、ここは収集するっていう説明にとらえると、何で動かすんだっていうような、
0:15:44	お話も後になってきちゃうと思うんで。
0:15:47	そうですね。多分、
0:15:49	そこまで加えていただいた方がいいかなと思います。
0:15:58	それから皆さんと、この見直し時期っていうのは、口頭では、年内にはっていうご説明だったかなと思うんですけど、そこは、
0:16:08	そういう認識で間違いないんでしょうか。
0:16:13	検証コウモリか。はい。今のところは、このさっき言った
0:16:19	訂正の整備とコードリールの解体とあとBSMの専門家で 121 番が大体その第 3 四半期に、
0:16:28	上げてきた段階で更新範囲初歩メンテナンス範囲がわかるので、それらを踏まえて、
0:16:36	第 3 四半期末 12 月末頃には、おおよその工程の見直し範囲、見直しがどのぐらいあるかっていうのがわかるかなと思ってますので一応今のところは 12 月末ごろを目途に、
0:16:49	工程の見直しを進めていくという考えで対応したいというに思ってます。
0:16:56	青島マネージャ。
0:16:59	そうするとやっぱ、やはりそあれなんですねその 100m121 がどうなるか。
0:17:06	によっても、
0:17:11	想定が変わってくるっていうことなんですよ。今ウエノ 120 番とか、
0:17:20	BSMのコードリールについては、一応 5、
0:17:23	ある程度の期間の方、目安は、
0:17:26	とっていただいとると思うんですけど。
0:17:31	例えば、電話が 120 だったら、埋まる大体 0、四半期はどっちもそうですね。
0:17:41	ぐらいと、0、これ足すと 6 ヶ月ぐらいかなと思うんですけど。
0:17:47	その 6 ヶ月分が丸々後ろにずれるっていうわけではなくって、
0:17:53	その付帯配管等の取り付けを何とか、短く、
0:17:59	して、それを何度か、全体で、
0:18:05	後ろにずれるを短くするっていうことだと思っんですけど。
0:18:09	その付帯配管の取りつけとか、その短縮できそうな部分の、
0:18:15	何でしょう、どれだけ短縮できるかっていうめどもこの年内につけられるんでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:23	原色をもう1回、そうですね一応年内におおよそ見込みはつけたいと思ってますんで。
0:18:31	今多分未蓋は下の取り付けってのも過去にも1回実績があります2号炉程度で実績あるので、あんまり多くの短縮は見込めないかなと思ってんですけど、今後行う5、4、5ポツの解体%リベートの整備ですね。
0:18:49	ここは今後メーカーと契約して、その中でちょっと詳細なスケジュール工程が出てきますので、そこではどのぐらい短くできるかっていうところがある程度殊、第3四半期12月頃には、
0:19:03	わかってくるのかなと思いますので、それらを踏まえて、どこまで、
0:19:08	短縮とか見直しができるかっていうところを判断したいというふうに考えてます。以上です。
0:19:17	平木先生おっしゃいますか、こっちの方。
0:19:22	ある程度、確度の。
0:19:25	高い情報が、一応年内にはられそうだってことで、
0:19:29	そういうことではね、年内には指名。
0:19:33	伏せますっていうことなんですね。
0:19:37	転職をモリカワはそうです。
0:19:39	そうですね。ろ。
0:19:40	沢野清築山実績があるんですけどその後交通とかちょっと実績がない作業ですので、そこらがちょっと具体化すれば、もう少しこら辺の見通しってのが明らかになるんじゃないかということで今考えてます。
0:19:54	以上です。
0:19:56	はい、わかりました。
0:20:08	ほかございますでしょうか。角田野澤ですけどよろしいですかね。はいどうぞ。
0:20:14	本当に今のちょっと質問に関連するんですけど、マニピュレーターのM---
0:20:26	別の作業状況がどこまでこう伸びると、工程に影響してくるんです。これ並行作業できるから、基本影響ないっていう話だったけれども、
0:20:39	今の話だとそうでもないっていうのは、どこまで伸びると影響してくる、どの作業に干渉するんですかね。
0:20:46	別所かおります。これは3、
0:20:49	四角の3で、2ポツの追加作業01。
0:20:53	四角の3でBSMコードへの遠隔解体があります。この解体が終わった後に、4、近くの4の解体がパリティの整備に移っていく予定です。この3を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:05	を超えてしまうと、このBSMの整備が終わらないとその会玉野%前田の整備の方にも影響しますので、基本的なこのBSMコードの解体の期間を超えてくると。
0:21:17	全体のクリティカルな影響にクリティカル影響するというふうに考えてます。
0:21:23	以上です。
0:21:25	タグチほぼヤフーマーク、規制庁参照わかりました。それと、
0:21:33	表 1 前のですね四角 3 で書かれてるBSMコードリールというところなんですけどこれ点線で書かれてるってことは、追加となっている作業をよろしいんですね。
0:21:47	先生、大変、検証項目はそうで追加となってる作業です。了解しましたそれで、それって、もともと 6 ポツで規制計画されていた高経年化対策d BSMコードリールを整備して、
0:22:02	その解体なんだけども、
0:22:05	何でこれ追加になったんですか。
0:22:07	そもそも予定されるべきものだったんじゃないかなという気がするんですけど。
0:22:12	原子力思います。もともとはですねこの高経年化対策ということBCMのコードの整備を、遠隔解体ではなくて人手で解体することによって、クリティカルから外す形で、
0:22:26	もともと工程を組んでました。
0:22:29	このモデル整備した時に、かなりこのコード流体が線量が高くて、人手で解体すると、ヒバ食うとかその作業期間はかなり伸びてしまうというのがあったので、これは
0:22:41	遠隔解体にせざるをえないということで、ここで追加で、遠隔解体のところの工程に入ってきたという形になります。
0:22:51	以上です。
0:22:54	既設の座間です。わかりました。それと
0:23:00	13 の、
0:23:02	7 ページの神さん見ると、一つのマニピュレーターに対してコードビルって上に二つついているということでよろしいでしょうか。
0:23:13	検証項目へとですねこの図からすると上に二つなんすけどもう一つ下ですね下にもう 1 個ついてますねコードリールは三つこのキャリッジについてる形になる。それぞれ、
0:23:26	右腕を左上を当間旋回台をということで、高度リーダーは三つついてます。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:34	次、木崎小澤ですわかりました。それらのコードリールを合計年間で今回すべて交換しているっていうことでよろしいですか。
0:23:43	はい。院長小堀。はい。その理解で間違いございません。
0:23:47	4 回位 2 ポツ以降で、今回の不具合を考慮してもう 1PR 済み交換したばかりのコードリール一式を交換する予定ということによろしいんですね。
0:24:02	はい。編集長折笠。この三つのうちの 하나가、動作不良があったらその三つのうち一つだけ交換するという形で考えてます。以上です。わかりました。
0:24:14	これ交換したばかりなんですけども、交換した直後に、当然動作確認とかやられていると思うんですけどその時は、動作不良がなくて現状においてそれが確認されているっていうことで、
0:24:28	処遇に何が原因だっというところも含めて、確認した後っていうことになるんですか。
0:24:37	はい。減少項目等ですね、そこを確認したときに、それらを踏まえた上で予備の適期を、及び交換するやつですね、間接の確認をした。
0:24:48	してから交換に着手するということ今考えております。
0:24:53	以上です。
0:24:55	規制庁澤です。わかりました。検討私の方からは以上です。
0:25:03	はい、ありがとうございます。
0:25:13	他にございますでしょうか。
0:25:24	ですから、
0:25:26	よろしいですか。
0:25:31	はい。
0:25:32	松井委員、挙手資料 1 は以上にさせていただいて、次の説明お願いいたします。
0:25:49	規制等しますけど、今日
0:25:53	関し TM 会合の資料ベースで説明いただいている、
0:26:00	一番いただいている資料の中で変更があるものっていうのは、今日資料 1 だけってことでよろしいんですけど。
0:26:11	はい現職の河内資料 1 だけが前回のコメントなのかい。面談以降で修正した資料となっております。
0:26:18	わかりました。それ以外は特にあれですね、それ自分いただく必要はないってことですね。
0:26:26	はい。
0:26:28	肋骨場所。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:33	あ、
0:26:34	すいません、現職他のです。資料の方なんですけども、資料 2、3 については、前回コメントいただいたところについて特段修正した後については変わっておりませんと。
0:26:49	後なんですけどもその他施設の火災防護については一昨日、コメントいただいたものについてまず資料修正のほうを継続しております。資料 4 についてはですね。
0:26:59	安全対策の進捗状況についてもこちら、前回ご説明したところからは変更ございません。
0:27:06	資料 5 についてなんですけども、補正させていただいた廃止措置計画書についてコメントを先日いただいたところなんですけども、こちらについても
0:27:17	補正の概要を説明した資料となっておりますまして鑑をつけた状態では補正評価に申請した申請書を添付する形で資料としてはご用意させていただいております。
0:27:28	こちらの資料についてはですね、先日コメントいただいた内容を踏まえて、こちらでコメントいただいた趣旨を踏まえてですね資料の修正等、今検討しているところですので、
0:27:40	来週の面談においてですね、口頭で内容の方確認させていただけることができればしたいなというふうなところは考えておりますが資料としてはこの資料で公開会合については、
0:27:54	臨ませていただきたいと考えております。
0:27:58	以上です。
0:27:59	はい、規制庁ショオロです。わかりました。ちよウエノさんから先菅に考えて、次 3 次ですね。
0:28:08	こっちのあれじゃすいません。ちょっと待ってます。
0:28:20	規制庁ウエノですすいません、資料の 6。
0:28:33	ごめんなさい。資料の 55 ですか。これは、
0:28:42	クリプトン回収施設の制御系の解除について、確認したいんですが、
0:28:52	C説明説明は自動切替制御盤についてなんですけど、この自動切替機能については自主であるということで、
0:29:05	機能や自動切替機能については自主が自主だと、そういうことでいいですかね。
0:29:13	警部河野打田です。あくまでもちょっと前回の説明と重複した質問ですけど、手動で切り替える機能は申請対象としてますけど、故障を検知して自動で切り替える部分は、
0:29:26	自主で、と考えてます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:29	入るので、精査してもそういったトーンでちょっと直そうかと思ってます。以上です。そこは明確化するっていうことですね。それで自主、
0:29:41	自主設備B。
0:29:44	が、ここどこまで、これ弁自体は、
0:29:51	手動のものを電動に切り替えるってことなんですよね。
0:29:57	機構の市田です。現状手動弁な商品ですけど、ちょっとこれを事前に自動弁に変更するということでございます。
0:30:06	その電動連動で動くこと自体は自主ではないんですよね。
0:30:14	建設部門の伊田です弁の開閉操作っていうのは現状がそういう手動手で言われて操作をしているというのが、今度は電動になるということなので、大変に自体は
0:30:27	空気はバック配管の一部ということですので、この部分は自主ではないと、こんなふうに考えてます。以上です。それはそういったところ、どこどこまでが今、自主だって言われ、自動切替が自主だって言ったときに、
0:30:43	その電動で閉まること。だから電動弁、電動弁であることも何か自主であるように勘違いすることもあるので、ちょっとその辺は少しは、なんか別途、
0:30:57	別途で構わないと思うんですけど数は、はっきり6何が申請は対象で、何が申請対象でないのかっていうのは、ちょっとはっきりした方がいいかなと思ってます。
0:31:10	別所部長の伊田です。はい。その辺りを明確化に行きたいと思っています。例えば予備機への切り換え、
0:31:18	操作に使うとかあと、今現状自動切替制御盤となっていて、名称自体もおわかりづらいところもあるんでそういったことも含めて、全体的に見直したいと考えてます。以上です。
0:31:32	はい。それでその自主ジシュで設置してるものがあるかと思うんですけど。
0:31:41	例えば
0:31:43	自動切替制御盤嘉門がないですかね。あんまり、今回は当たらないかもしれないんですけど。
0:31:51	その自動自主設備が申請設備に、
0:31:59	悪影響を与えないとか、その自主設備が壊れたときどうなるんだっていうところも、
0:32:05	確認が必要かなと思ってんですが、そういうそういうも同様の認識同じ認識ですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:14	原子力機構の打田です。あと、今もちょっと私の考えを申し上げさせていただくと、自動弁、これは申請対象とってますんで、制御盤、制御盤で開閉操作を面の開閉操作、
0:32:29	起動しますし、圧縮機の起動停止も行うので、そういった部分の制御盤は別途申請対象というふうに整理しようと考えてますけどこれちょっと間違えでしょうか。
0:32:43	いや、私も同じ認識で。
0:32:47	その自動切替機能が故障したら、
0:32:53	どうなんですかっていうところなんですけど、
0:32:57	それで
0:32:59	空気圧縮機の供給が止まってしまうとか、そういうことはないんですということでもいいですよ。
0:33:07	減少機構の内田です。その通りでございまして、そういった意味で操作試験の方に、制御盤の電源を置くとした場合でも、
0:33:17	空気圧縮機の起動停止が行えることを確認するような旨の試験を入れているという状況でございます。以上です。はいわかりました。
0:33:29	大丈夫ですか。
0:33:31	電力のそういう意味で、予備機に切り替える機能が必要ですので、そういった意味で操作してないので切り替えるような操作事件も加えるつもりです。以上です。
0:33:44	ソース笹井最後のところ、自動で切り替える操作試験っていうのは、
0:33:49	申請範囲になるんですか。
0:33:52	別所機構の打田です。系統切り替える操作をし、制御盤の方で行いますので、そこは別途申請対象と考えていて、宍戸白水です。
0:34:04	故障検知するとかじゃなくて操作場を操作して、ゲートを切り替えるっていう行為は、申請対象だと思ってますので、そういった操作試験を行うということで追加したいと考えてます。
0:34:17	はい。故障検知して、自動で切り替えるという自動切替機能は、申請対象外だけど、切り換え操作自体、通常の切り換え操作自体は、申請対象だということですね。
0:34:35	はい。20 行の打田です。そういった趣旨で操作しをするということでございます。以上です。
0:35:43	すいません規制庁のです。今説明があったそのどこが自主でどこが申請範囲かっていうところを明確にした記載で、市民も、補正をしてもらえると。
0:35:57	ということでよろしいですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:01	原子力機構の打田ですけど、あくまでも申請するところを書いて、自主の部分は申請書には一切書かないということを考えていて、
0:36:12	例えばですけど今変更の目的とかにも故障検知して、時の広ささせるためにとか、いわゆる自動切替機能を冷蔵させるようなワードがあるので、
0:36:25	そういったところをすべて消すというのがまず一つ。あとは、自動切替制御盤という名称が紛らわしいのでそれを現場背操作盤とか制御盤とかに切り替えると。
0:36:37	いうところを今考えてるところで、自動切替機能申請対象外ですって、ちょっと申請対象じゃないものを明確にしてるような例がなかったので、そこはもう見えないようにしようかと考えてます。以上です。
0:36:52	それでも何か、その機能は自主ですって明記した方がよろしいでしょうか。
0:36:58	以上です。
0:37:00	やり方を振った両方あるのかなと思いますけど。
0:37:04	今までは
0:37:08	新新地主のところは申請しないという切り分けをして、
0:37:14	その申請対象範囲を明確にして、申請書に記載すると。
0:37:23	方針は、
0:37:25	理解しました。
0:37:40	原子力機構からですが先ほども申し上げた通り今、3件の申請の横並び明確化を図ることで見直しておりますんで、それらの内容についてですね、来週の3日の面談において、少し再度確認すべき事項がありましたら、確認させていただきたいと今のところ考えてございます。
0:38:02	はいよろしく願います。
0:41:09	規制庁ウエノです。鷺見先ほどちょっと確認したんですけど、実習実習自動切替機能が、
0:41:23	その申請せず範囲に悪影響を与えないっていうところは、何か示せるんですか。
0:41:30	示す必要はない、ない進める必要があるのではないかと考えてるんですけど。
0:41:36	そういった点は申請で確認できるんですかね。
0:41:41	はい、原子力機構の千田ですあそちょっと悪影響を与えない試験点についても、
0:41:47	別途試験においてはちょっとそういったものも確認しますので、
0:41:53	ここで出せるものと思っています。試験というのは自動切替機能、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:03	現状希望のちやう、多分自動切替機能が影響与えないっていう時に、
0:42:11	よろしいでしょうか。
0:42:14	自動切替機能がその申請範囲に影響を与えないよと。
0:42:23	原子力、
0:42:26	です。江藤。
0:42:29	例えば今までの例で言うと今回でいう自動切替機能みたいに、直接申請対象ではないものの、申請対象ですとか、既存の安全機能に対して、
0:42:44	全く別物というわけではなくて、共通部分があったり接続があったり、影響を与える可能性があるものというのは、申請とは別に、面談での資料として、
0:42:57	その繋がりですとか壊れた場合の影響です影響。
0:43:01	というものが想定されてそれが影響ないことというのを説明させていただいた上で、申請単位の範囲に含めないですとか申請に書かないというような、流れでやりとりさせていただいたのかなと記憶しております。
0:43:16	それに対して今回のやり方はそこも含めて、申請書に関係を書かせて、書かさせていただくというやり方と同じように、別途、申請書とは別の資料で、
0:43:29	自主でやる範囲というのは申請範囲ですとか既存の安全機能の影響を及ぼす恐れがないということを説明させていただいた上で、書かないというやり方と、いくつかやり方があるのかなとは思ってるんですが。
0:43:44	この辺はいかがでしょうか。
0:43:54	どうぞ松田さん。
0:45:40	規制庁圧損
0:45:43	いずれの方策をとるかってのはそのうちの機構で検討してもらって、
0:45:53	どういった段取りで説明するのかっていうのも含めて検討してもらえばと思います。
0:46:00	現状では了解しましてちょっと検討を進めていきたいと思いますまたご相談したいと思います。以上です。
0:46:16	オオシマです。あとその他、来週説明しますと、ちゃんと確認してって話、どっちにするのかちょっと来週説明するって、ちょっとまず、今の会社も、検討しますってそれ位説明するのか。
0:46:32	来週なんか会合らしい説明してもらおうと。
0:46:37	来週 1030 日に渡った案件とも
0:46:42	ちょっとご説明したいと考えております。以上です。
0:46:46	はいお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:52	ちょっとですけども他に、全体通して規制庁の方から確認事項等ありましたらお願いいたします。
0:47:10	はい。
0:47:12	規制庁の伊澤ですけど、よろしいですか。
0:47:16	はい。
0:47:17	宇井委員。
0:47:19	物品ください。
0:47:22	ちょっと相談です。
0:47:24	資料 4。
0:47:26	安全対策の進捗状況なんですけど、それで、
0:47:34	全体でいくと 52 ページ、資料の 3 ページ、(4)の上にTVFの内部溢水対策についてなんです。どう、これ本。
0:47:49	そのあとについている水写真の状況見ると、今年の 11 月から作業を開始して、
0:47:58	6 年度いっぱいかかるってということでよろしいですかこの遮断代もつけあ、
0:48:07	これの原因が作業、作業場等を干渉する、記載されてるんですけど、どの作業で感心するんですか、どういう作業とか、
0:48:45	検証項目、こちらについては複数の作業がちょっとあるんですけど、蒸気遮断面については自然の町調達の長期化。
0:48:56	によって法令は 6 年度末まで延びるということになりましてそれ以外の作業が、他の作業で少し作業の干渉によって令和 5 年度末までに完了しないものが、
0:49:10	あるということで一番長く伸びるのが蒸気遮断弁でこちらについては町調達期間の長期化の影響によるもので、今そういう状況となっております。以上です。
0:49:30	それで規制庁ざですわかりましたそうすると蒸気遮断弁の設置の遮断弁の設置っていうものに関しては、別に今年度の 11 月に作業開始される予定ではなく、
0:49:45	まだ調達できていないので、6 年になってからということということでよろしいですか。もう 1 点だとスケジュール的には、
0:49:56	文章化はそうですね蒸気遮断弁についてはこれからですね他の作業はすでに着手してるものがありますけど蒸気遮断弁についてはこれからという形になります。以上です。
0:50:06	規制庁笹ですわかりました。以上です。はい。
0:50:35	規制庁の嶋です。私もちょっと同じところで確認なんですけれども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:41	商売先ほど資材の長期化とか、作業上に干渉するという説明があったんですけど、これいずれの説明についても
0:50:51	通ってついてるかなと思うんですけど、何か、うん。この町へ資材が調達できないことと、干渉しちゃうことのほかに何か要因であるんですか。
0:51:06	電車河野他のです。
0:51:08	こちらで説明すべきという内容ではないんですけども、当然医師工事の発注に関わっているものとして契約等がありますので、そういった稲川手続き関係のことも含んで等ということにつけさせていただいております。
0:51:25	手続き、手続きっていうのは、事務的な手続きが、
0:51:32	遅れてる、遅れているものもあるっていうそういうことなんですか。
0:51:37	検証機構からです手続きとしては進むんですが、ちょっとそこ、具体の契約の手続きっていうのは
0:51:45	公明性。
0:51:47	ルール、機構のルールにのっとってやっていますので、そういったところで、必ずしも順調に契約するものではないものもありますので、契約手続きとしてですね、そういったところを意味して加味して等ということにつけさせていただいております。
0:52:10	あと室さん。
0:52:11	経済の調達の調達期間の長期化っていうのはこれは、契約自体はもう順調に進んでいるんだけど、なかなか物がメーカー、メーカーというか、
0:52:24	物が入ってこないっていうことを、
0:52:28	言われてるんでしょうか。
0:52:31	別所港からです。契約自体が進んでいく過程において、実際にその資材が調達が可能かどうかっていうのも具体化していきます。例えばその契約手続きは順調に進んでいてもその途中において、
0:52:44	資材の長期化等により、予定されて滝作業期間内に終わらないというようなことも発生しますのでそういったところで様々、手続きの途中過程でも、
0:52:54	有井院長の確定手続きの長期化もありますし、資材自体が地方の機械で入ってこないっていうことも、メーカーからの回答としてある場合もあります。
0:53:06	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:09	わかりましたじゃもうパターンとしては、その鉄、その機構さんのルールの中で、その手続き自体に少し時間かかっているっていう、側面もあるし、
0:53:21	そのかかっている要因の一つとして、その取材がなかなか入ってこないんで、何か調査が決まらないとか、契約できないとかっていうそういう職免も、
0:53:32	あるよってこと。
0:53:35	よろしいですかね。
0:53:37	はい。そこはねその通りでございます。
0:53:40	はい。わかります。
0:53:46	すいません。規制庁沢ですけど、今の回答の中のその機構のルールに従って、契約が、その時間かかるって具体的にどういう物を売ってるんですか。想像つかないんですけど。
0:53:58	現職方からです例えば契約にあたっては政府調達案件というのは金額に応じてその工事期間というのが定められていて官報に載せて行わなければならないと。
0:54:10	そのあと当然契約にあたっては、業者から出てくる見積もりについて精査しなければならないとその数量の妥当性価格の妥当性な期間の妥当性等を、
0:54:21	評価しなければいけないということでそういったことが機構では、ルールとして決まっておりますそれに従って手続き等を進めているということになります。
0:54:30	以上です。
0:54:42	FBR成長座です。それはわかりましたけれども、そういうことっていうのは、当初から想定されてるわけだから、遅れる理由なんかにはならないんじゃないですかね。
0:54:52	原子力機構オカノです当時からももちろん想定されていまして、そのルールに従って進めていってメーカーとネゴし、もちろん契約ですので、最終的な入札までは、
0:55:07	部隊は握れませんがもうそういったところを進めているんですけども途中で、メーカー側の事情により、そういう契約手続きが進められなくなるというようなことが発生しているということになっております。
0:55:21	その理由の一つとしては、資材が調達がちょうど期間があって、こちらで指定するような納期等に収まらないというようなことが契約手続き上不具合が生じる場合がございます。
0:55:34	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:35	規制庁澤ですそういう説明ならわかりました。
0:55:38	以上です。
0:55:59	当課ございますか。
0:57:03	じゃ、特にないようでしたら、
0:57:11	すいません。規制庁栗崎です。工程洗浄の話、順調にいったるっていうのはよくわかるんですけど、この後ってどうなるんですしたっけ。
0:57:26	えっと、
0:57:30	現在、
0:57:33	臨界警報等の作業ってまして今週はちょっと作業は進んでないんですけども、ごめんなさい。悪かったですね、プルーム、プルの溶液とウランの溶液終わりますよね、今年度いっぱい。
0:57:47	はい。そのあとって、何か構えてんでしたっけ、機構さんとして。
0:57:52	経常機構の中川ですけども、一応工程洗浄としては今年度いっぱいまで終わりました廃止が終わればそれで終わりとなります。
0:58:01	また、次のステップの除染とかというのはまた別の支配措置計画の申請を行ってそれから、なるほど、今年度いっぱい終了となります。はい、わかりました。はい、承知しましたありがとうございます。
0:58:19	じゃ、先天として何か、
0:58:23	他ありますか。
0:58:25	滝川さんの方からいかがでしょうか。
0:58:35	処分効果は特にございません。
0:58:38	はい、承知いたしました。
0:58:43	そうしましたら、一応面談スケジュールについてご説明をいただいてもよろしいですか。
0:58:50	開閉所規模ナカバヤシです。来週 13 日、面談を含めておましてこちらのその他施設の火災防護をメインに火災室のスケジュール通り進めて、説明を継続していきたいと思っていますので
0:59:09	先ほど申しあげました
0:59:12	設工認のを、
0:59:15	考え方をどういうふうに出していいかという機構側の説明ただ幾つかの確認事項等についてもそう面談させていただきたいと思います。重ねて時間は都合次第ですが予定としてはそう。
0:59:34	清野移設ですねの議論、継続の議論をさせていただきたいなと考えてございます。
0:59:41	予定の方は以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:45	ありがとうございます。
0:59:48	そうですね来週は、磯葛西室も入りまして、ちょっと確認をさせていただきたいなと思いますので、よろしく願いいたします。来週の3日。
1:00:01	表1を介護資料はもうセットできるかなと思っておりますので、ちょっとそのつもりでお願いしたいなと思います。
1:00:12	全体として、特にないようでしたら、面談終了したいと思いますが、木藤さん、よろしいでしょうか。
1:00:23	はい。特にございません。
1:00:24	はい。本日の面談をこれで終了したいと思います。どうもありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。